

本宮いさむ

県政レポート

No.2

発行
令和2年
3月1日

事務所 〒799-1527 今治市長沢甲 1045 番地 6 TEL0898-47-1393 FAX0898-47-1693

地域公共交通活性化促進議連 の取り組みと展開方法

現在、私たちは、地域公共交通の活性化を図るために、進むべき方向は何かということを探求しています。特に、バスやフェリーといった地域公共機関は利用者の減少や採算性の問題で、存続が危ぶまれています。こうした路線を維持・確保するためには、市・町などの行政や交通事業者、地域の人々などが協力して、新たな取り組みを考える必要があります。

また、四国への新幹線導入、環境や災害に備えた公共交通のあり方など、様々な問題に取り組む必要があります。

地域交通を活性化するために、私たちは次のような方法を提言します。

地域が守る愛媛の公共交通

- 県と市町が連携した県内地域公共交通の維持・確保
- 地域づくりと一体になった地域公共交通の整備

地域に愛される愛媛の公共交通

- 利用したい地域公共交通への移行
- 住民が主体となった利用の促進

地域が発展する愛媛の公共交通

- 四国新幹線導入など鉄道の抜本的高速化への取り組み
- 高速乗合バス路線の維持・拡充
- 本県と県外を結ぶフェリー航路などの維持・拡充
- 国内外との航空路線の拡充
- 駅・港・空港などと観光地や市街地のアクセス向上

環境に優しい愛媛の公共交通

- 環境負荷の小さいバス・鉄道・フェリーへの利用転換
- モーダルシフト（陸上輸送→海上・鉄道輸送）の推進
- 車両・船舶などのEV・ハイブリット・省エネ化の推進

災害に強い愛媛の公共交通

- 複数交通ルートでの維持・確保
- 災害に強い施設整備の推進
- 交通事業者・運輸事業者の事業継続計画の策定
- 県・市町における災害時の応援協定の体制整備

ふるさとでの交通を考えます！

愛媛県議会地域公共交通活性化促進議連会長として

令和元年
12月
19・20日

JR予土線視察

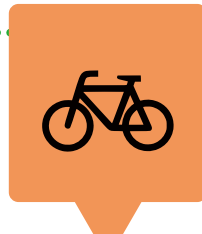


地域公共交通活性化促進議連の県議 24 名で、高知県の交通に関する視察研修に参加しました。

19日はJR四国本社を訪問し、JR四国の現状、四国新幹線への取り組み、路線維持確保などについての意見を交換しました。夜は、高知市内の坂本龍馬屋敷跡に建つホテルに移り、高知県議会の議連メンバー 15 名と意見交換会。四国内での公共交通機関の維持などについての連携を確認しました。

20日は、「予土線」の0系新幹線をモデルとした「鉄道ホビートレイン」に体験乗車しました。予土線は管内で最も採算性が悪いと報告されており、路線維持が最大の課題となっています。予土線沿線の素晴らしいロケーションを活かしつつ、人口減少、過疎化が進む地域の利用促進を測るためには、観光客誘致に組み込み、季節により咲き誇る「れんげ街道」「菜の花街道」「秋桜街道」などの風景を作ることができないかと思いました。

この路線維持に向けた県や市町の動きに合わせ、私たちのできることを後押ししていきます。



本宮勇の活動記録 (2019年12月～2020年1月)

12月11日



拉致問題を考える研修会

12月15日



第28回今治地区連合空手道大会
私は大会会長を務めさせて頂いております。

12月23日



第50回全国青年銃剣道大会
松山市内で開催されました。

12月25日



今治市消防団年末夜警市長激励式
合併前の1市11町村の分団長さんらが集まっています。

1月18日



法華寺の初会式
同寺の顧問を務めさせております。
境内には浩宮様ご参拝記念樹も植栽されています。

1月22日



令和元年度今治市スポーツ功労者等
表彰式

1月25日



中村時広新春の集い
今年も元気な愛媛にするために
頑張っていっちゃいます。

1月6日



愛媛県年賀交歓会

えひめ ICT 未来創造特別委員会で 東京都と神奈川県の見学

令和2年
1月
14・15日



愛媛県議会えひめ ICT 未来創造特別委員会の東京都・神奈川県視察に参加しました。

14日には、東京ソラマチ5Fにある「NTTドコモPLAY5G」で、次世代移動通信システムの5Gの活用について学びました。5Gは今の通信の100倍の速度といわれ、豊かで快適な未来が創造できる通信手段として期待されています。この施設では5Gを活用した新しいサービスを体験できます。動きのあるアバター(分身)や5G技術を活用し、より臨場感のあるVRやARが体験できます。

15日は、午前横須賀リサーチパークを訪問しました。ここには、情報通信分野を専門とするわが国唯一の公的研究機関「国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)」が進出し、基礎から応用まで総合的な視点でICTの研究開発を推進。大学、産業界、自治体、国内外の研究機関などと連携して、ICT技術の改革と研究開発を行なっています。

この施設で行われた説明では、3年前に実施した今治市陸地部と島嶼部での異なる電波実態調査報告と、今年秋開催の『サイクリングしまなみ2020』でのオンデマンド型動画配信サービスも報告されました。

午後はNTT東日本を訪問し、ICT技術の活用について学び、さまざまなICT技術を体験しました。

これらの体験をもとに、愛媛県が他地域に先駆けたICT技術を生かし、便利で快適な生活が送れるようにしていきたいと思っております。



Information and communication technology

ICTって何?

ICT(アイティーシー=情報通信技術)とは、「Information and Communication Technology(情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションのことです。

情報技術の「Information Technology」を訳して「IT」といいましたが、最近では、コミュニケーションの「C」を入れて「ICT」というようになりました。

単なる情報処理ではなく、ネットワーク通信を利用した情報や知識を私たちが共有することをいいます。スマートフォンやIoTが普及したことで、さまざまなものがネットワークにつながり、手軽に情報の伝達、共有が行える時代になったことを示しています。